

## 異文化理解教育ワークショップ

## 「日本イメージからみたコンフリクトと解決」



本研修では、「日本のことは大好きだけど日本は嫌い」というアジア諸国の子ども・若者が持つこのアンビバレントな感情とその背景には何があるか、日本イメージを通して多角的な視点から参加者の方々とともに考えていきたいと思います。異文化間コンフリクトの概説、実際の九分割統合絵画法による描画体験、イメージ調査からの知見などを共有し、文化的多様性を持つ学習者に対する理解、コンフリクト解決のあり方と教育場面での実践の可能性について意見交換したいと思います。

◆日時：2013年12月14日（土）11:00～17:00

◆会場：東京大学 本郷キャンパス 工学部2号館（東京都文京区本郷7-3-1）

◆交通：地下鉄本郷三丁目駅、根津駅（工学2号館の最寄駅）、東大前駅、他

アクセスマップ（本郷キャンパス）：[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01\\_02\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01_02_j.html)

◆講師：加賀美 常美代 氏（お茶の水女子大学・大学院人間文化創成科学研究科教授）

◆コーディネーター：古市由美子・菊岡由夏（教師研修委員）

◆内容(予定のため、変更することがあります)：

11:00-12:30	講義「コンフリクトと解決方略のメカニズム」 グループ討論「教育場面でのコンフリクト事例」
昼休み（60分）	
13:30-15:00	グループ活動「イメージを題材とした九分割統合絵画法」の体験と内容の整理
休憩（15分）	
15:15-17:00	講義「韓国と台湾の描画による調査研究からみた日本イメージ形成」 討論「コンフリクト解決のあり方と実践の可能性」、質疑応答など

◆参考文献：加賀美常美代 編著（2013）『アジア諸国の子ども・若者たちは日本をどのようにみているか—韓国と台湾における歴史・文化・生活にみる日本のイメージ』 明石書店

◆対象：異文化間教育や異文化理解教育に関心がある方

◆定員（先着順）：30名

◆受講料：一般5,000円、日本語教育学会会員4,000円、学生3,000円

※日本語教育学会法人会員、賛助会員の会員適用価格は1団体1名様までとさせていただきますので、ご了承ください。

※応募書類受領後に振込先口座番号等をお知らせします。なお、一旦払い込まれた受講料の返金には応じかねます。

◆申込締切：2013年12月2日（月）※但し、定員に達した場合締切日以前でも募集を終了します。

◆申込方法：参加申込書を日本語教育学会ホームページ（<http://www.nkg.or.jp/menu-kenshu.htm>）からダウンロードして、メール添付またはFAXで事務局までお送りください。メール応募の場合、メールの題名は「異文化WS申込」としてください。申込書が到着次第、折り返しメールにてご連絡します。申込書を送ってから3日以上たっても返信メールが到着しない場合は、書類未着の可能性がございますので、必ずご自身の責任においてご確認ください。なお、事務局は平日9～18時の対応となります。

※応募書類は返却いたしません。本募集に関して集めた個人情報は本研修の実施以外の目的には使用いたしません。

◆申込および問合せ先：公益社団法人日本語教育学会 教師研修委員会事務局 Eメール：[kyoshikenshu@nkg.or.jp](mailto:kyoshikenshu@nkg.or.jp)

〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-1 東方学会新館2F TEL：03-3262-4291 FAX：03-5216-7552



「異文化理解教育ワークショップ」(2013 年 12 月 14 日)

参加申込書

氏名・性別 会員	(漢字)	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
	(ローマ字)	
	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 日本語教育学会会員 [No. ] <input type="checkbox"/> 大学院生	
	※該当するものに☑をつけてください。	
住所 電話・FAX E-mail	〒 住所:	
	Tel :	Fax :
	E-mail (携帯不可):	
所属機関 (職名)	所属:	(職名: )
	Tel :	
<p>1. 受講動機を簡単にお書きください。 ※文字数等は問いませんが応募用紙全体が A4, 1 枚に収まるようお願いいたします。</p>		
<p>2. 海外経験を簡単にお書きください。(国名, 滞在期間, 滞在目的等)</p>		
<p>3. 日本語教育, 外国語教育の経験を簡単にお書きください。(機関名, 期間, 対象者, 授業科目等) ※日本語教育経験年数 ( ) 年</p>		
<p>3. この研修コースを何で知りましたか。該当するものに☑をつけてください。  <input type="checkbox"/> (1) 学会からのメール <input type="checkbox"/> (2) その他からのメール ( ) <input type="checkbox"/> (3) 学会ホームページ  <input type="checkbox"/> (4) 学会からのチラシ <input type="checkbox"/> (5) 学会誌『日本語教育』 <input type="checkbox"/> (6) 友人・知人  <input type="checkbox"/> (7) 大学・日本語学校等機関 ( ) <input type="checkbox"/> (8) その他 ( )</p>		
<p>4. 当日研修の様子を記録・広報等の使用目的で写真撮影をいたします。          該当するものに☑をつけてください。 → 研修当日の撮影を <input type="checkbox"/> 承諾する <input type="checkbox"/> 承諾しない</p>		